

平成27年度事業報告書

法人の名称 NPO法人 かわさき技術士センター

1 事業の成果

設立5年度を経過し、NPO法人化の基盤が固まってきた。川崎産業振興財団との共催セミナーは継続して実施していることや、産業情報誌への執筆依頼やかわさき新産業創造センターからの実習講座などがあった。また、ものづくり系マッチングプラットフォーム会社に中小企業を紹介しており、1社のビジネスマッチング成立実績がでている。科学技術の普及に関する事業に関しては、かわさき科学技術サロンの集まりに参加し、情報交換などを実施した。

一方、中小企業への技術支援が課題であり、自主セミナーの計画及び実施については進展がなかった。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 起業を支援する事業

ア かわさき起業家オーディションを支援する事業

- ・内容 オーディション応募者の発掘と勧誘及び発表会に聴講参加して情報交換等を行った。
- ・日時 年6回
- ・場所 川崎市産業振興会館
- ・従事者人員 25人
- ・対象者 オーディション発表者、その他多数
- ・費用額 25,000円

② 中小企業を支援する事業

ア 中小企業の技術教育などの支援

- ・内容 中小企業が抱える技術・経営課題等に関する相談を受ける。特に川崎市中小企業サポートセンターが行う窓口相談、ワンディ・コンサルティングで実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 川崎市産業振興会館他
- ・従事者人員 4人
- ・対象者 中小企業者 多数
- ・費用額 45,000円

イ 中小企業の技術教育などの支援

- ・内容 中小企業が抱える技術課題等に関する社員への技術教育支援（ロボット実習で学ぶ組込ソフトなど）を実施した。
- ・日時 平成28年2月、3月
- ・場所 かわさき新産業創造センター
- ・従事者人員 1人
- ・対象者 中小企業者 6人
- ・費用額 0円

ウ セミナーの実施

- ・内容 中小企業の経営幹部、技術者等を対象に、技術・経営等に関する基礎的なテーマや最新のテーマのセミナーを実施した。
- ・日時 年4回



- ・場所 川崎市産業振興会館
- ・従事者人員 7人
- ・対象者 中小企業者など 20人
- ・費用額 126,000円(川崎市産業振興財団)

エ かわさき中小企業技術支援ニュースの発行

- ・内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等を行う。配布は紙媒体については川崎市産業振興財団事務所内やかわさき起業家オーディション・ビジネスアイデア市場会場等で配布する。また、電子媒体として、かわさき技術士センターのホームページに掲載した。
- ・日時 年6回発行
- ・場所 法人事務所、川崎市産業振興会館他
- ・従事者人員 17人
- ・対象者 起業家、中小企業者、一般市民
- ・費用額 51,000円

オ 産業情報かわさきへの投稿

- ・内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等で、産業情報かわさきへ会員が執筆し投稿した。なお、発行と配布は川崎市産業振興財団が実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 法人事務所など
- ・従事者人員 20人
- ・対象者 中小企業者、一般市民など多数
- ・費用額 27,000円

③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業

ア 工場見学会

- ・内容 技術・経営等に関する情報収集と研鑽のために、工場見学を実施した。
- ・日時 平成27年10月27日
- ・場所 東京ガスを見学
- ・従事者人員 2人
- ・対象者 会員 8人、会員外 4人
- ・費用額 0円

④ 科学技術の普及に関する事業

- ・内容 科学技術に関する情報収集や情報交換等を行うために、かわさき科学技術サロンの集まりに参加した。
- ・日時 平成27年6月～平成28年2月(3回)
- ・場所 川崎市内の施設
- ・従事者人員 20人
- ・対象者 科学者・技術者、一般市民など多数
- ・費用額 0円

活動計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	42,000	
受取入会金	-	42,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	-	-
3. 事業収益		
① 起業を支援する事業収益		
ア. オーディション	-	
イ. 起業家支援	-	
② 中小企業を支援する事業収益		
ア. 技術・経営などの相談	52,928	
イ. 技術教育などの支援	14,400	
ウ. セミナーの実施	143,996	
オ. 産業情報誌かわさきへの投稿	30,855	
③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業収益	-	
④ 科学技術の普及に関する事業収益(④ア)	-	
		242,179
4. その他収益		
受取利息	74	
経常収益計		284,253
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
技術士業務報酬		
支援ニュース(②エ)	51,000	
技術士業務報酬		
①ア. オーディション	25,000	
①イ. 起業家支援	-	
②ア. 中小企業支援	45,000	
②イ. 技術教育などの支援	-	
②ウ. セミナーの実施	126,000	
②オ. 産業情報誌かわさきへの投稿	27,000	
(2) その他経費		
旅費交通費	-	
消耗品費	-	
事業費計		274,000
2. 管理費		
(1) 人件費	70,000	
(2) その他経費		
印刷製本費	-	
会議費	-	
旅費交通費	-	
通信運搬費	13,026	
備品消耗品費	-	
租税公課	-	
支払手数料	37,044	
雑費	-	
管理費計		120,070
経常費用計		394,070
当期正味財産増減額		-109,817
前期繰越収支差額		455,079
次期繰越正味財産額		345,262

貸借対照表
平成28年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	462,745		
未収金(②イ)	38,537		
流動資産合計		501,282	
2. 固定資産			
2.1 有形固定資産			
什器備品	6,980		
有形固定資産計	6,980		
固定資産合計		6,980	
資産合計			508,262
II 負債の部			
1. 流動負債			
1.1 預り金(源泉税)	16,639		
1.2 未払金	146,361		
流動負債合計		163,000	
負債合計			163,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	455,079		
当期正味財産増減額	-109,817		
正味財産合計			345,262
負債及び正味財産合計			508,262

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によります。
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 一部の事業については、源泉税が減額された金額が事業収益になっています。

3. 用途等が制約された寄付金について

平成27年度は、該当するものがありませんでした。

4. 固定資産等の増減について

平成27年度の有形固定資産は、什器備品(印鑑)だけです。
他に該当するものはありません。

5. 借入金はありません。

6. 役員及びその近親者との取引はありません。

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項は、ありません。

財産目録
平成28年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
横浜銀行普通預金	462,745	
未収金		
中小企業を支援する事業未収金(②イ)	38,537	
科学技術の普及に関する事業未収金(④ア)	0	
流動資産合計		501,282
2 固定資産		
有形固定資産	0	
什器備品		
印鑑	6,980	
有形固定資産計	6,980	
固定資産合計		6,980
資産合計		508,262
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金		
源泉所得税預り金	16,639	
未払い金	146,361	
流動負債合計		163,000
2 固定負債		0
負債合計		163,000
正味財産		345,262